

2024年8月27日

DENSO KOBELCO SARD GR Supra
第5戦鈴鹿、粉骨碎身に勝利を狙う！

SUPER GT 第5戦鈴鹿レポート

2024 SUPER GT 第5戦「SUZUKA GT 350km RACE」(8/31-9/1)
鈴鹿サーキット(1周5.807km)

■ 事前情報

今シーズン後半戦への折り返しとなり、今季2度目の鈴鹿サーキットが舞台となる「SUZUKA GT 350km RACE」。ここ数戦、不運やトラブルで思うような結果を残せていないDENSO KOBELCO SARD GR Supra。8月31日（土）午前公式練習、午後今回からタイヤ2セット使えるQ1+Q2のタイム合算式の公式予選、1日（日）決勝は15時15分スタート。レース距離は、350km（60周：約2時間）で争われ、ピットストップは1回で1人のドライバーの最大運転周回数は40周まで。サクセスウェイトは現獲得ポイントの倍となる38kgを搭載する。重量増による鈴鹿でのタイムの落ち込みは、38kgだと約0.8秒弱。タイヤの持ち込みセット数はドライ5/ウェット6セットで、ドライのマーキングは5セットとなる。



今回、31日（土）キッズウォーク後には昨年に引き続きファンミーティングを鈴鹿サーキット内レストランSUZUKA-ZEで行う。大勢のファンとともに、また今大会でご協賛社となったHENNGE株式会社さま始め、チーム本拠地に近いため株式会社デンソーさま、株式会社神戸製鋼所さまを筆頭にチームパートナー／ゲストなどの応援者も140名ほど大挙して訪れ、大声援を受けて臨む後半戦の緒戦。一昨年は3位、昨年は2位と表彰台を獲得している相性の良い夏の鈴鹿で、シリーズタイトル争いに加わるためには一歩も後に引けない状況であるが、心強い後押しを受ける。また今季2基目のエンジンを投入。チームワークとピット戦略など総合力によって昨年2位表彰台以上の結果も大いに期待される。厳しく激しいタフな戦いを強いられると予想されるが、脇阪寿一監督のもとチーム一丸となって粉骨碎身に力の限りを尽くして勝利を狙っていく。

■ Partners

TOYOTA

WAKOS

TOYOTA
FINANCIAL SERVICES

小松開発工業

MECHANIX WEAR

KOBESTEELERS

GR Toyota
GAZOO
Racing

TE

豊田通商

TONE

MAKE
WINNER

SARD

DENSO

豊田自動織機

TENNECO

Mizuno

UNIMAT LIFE

KOBELCO

JTEKT

INTERIOR
GUARD

ENKEI

P1

Racing Development
TRD

豊田合成

UNIVANCE

hp

admic

BRIDGESTONE

S. SAKAI
SPORTS CO., LTD.

inos

ALTAIR

HENNGE

■情報参照先

- サード公式ウェブサイト : <https://www.sard.co.jp>
- SARD Facebook : <https://www.facebook.com/SARD.Corporation>
- SARD Twitter : https://twitter.com/SARD_Racing
- SARD Instagram : https://www.instagram.com/team_sard/
- SARD YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCb5NIgwccB7MtooRFaF5FVA>
- SUPER GT : <https://supergt.net/jp>



■本リリースに関するお問い合わせ先：チーム広報担当：宮本 e-mail: media@sard.co.jp

SARD

株式会社 サード

〒473-0914 愛知県豊田市若林東町上外根50
TEL. 0565-53-1166 FAX. 0565-52-5482

www.sard.co.jp